

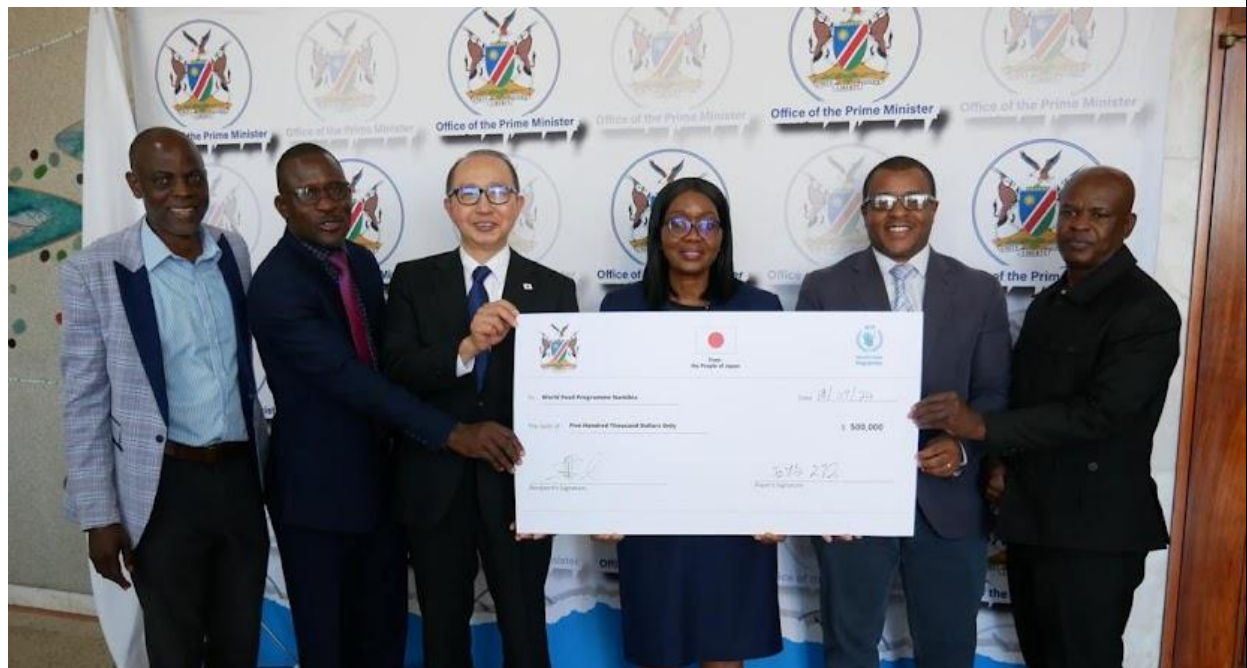
西牧大使の「令和 6 年度緊急無償資金協力：ナミビアにおける干ばつ被害 に対する緊急無償資金協力」発表イベントへの出席 (令和 6 年 9 月 18 日)

2024/09/18

令和 6 年 9 月 18 日、西牧大使は、首相府にて開催されたナミビアに対する日本の緊急無償資金協力のアナウンスイベントに出席し、日本政府からナミビア政府への 50 万米ドル（約 900 万ナミビアドル）の緊急無償資金協力を発表しました。

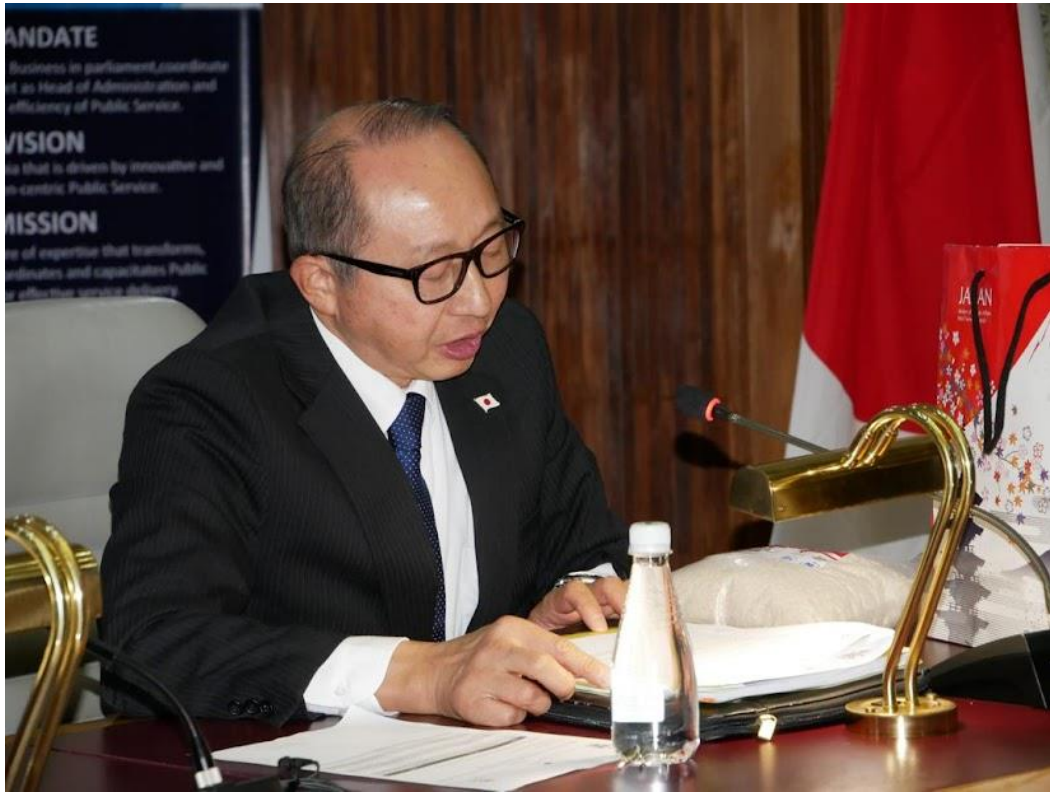
本緊急支援は、過去 100 年で最悪と言われる干ばつに直面しているナミビア政府の干ばつ救済プログラムを支援するもので、干ばつの影響によって深刻な栄養不良に直面しているクネネ州とオハングウェナ州の 26,555 人を対象としており、両州の食糧不安の急速な悪化を食い止め、命を救い、栄養不良を防ぐことに貢献します。

この資金提供により、国連世界食糧計画（WFP）は、6 か月間に渡って食糧バウチャーを提供することが可能になり、クネネ州の 15,504 人とオハングウェナ州の 11,051 人が恩恵を受けることになります。



50 万米ドルの小切手を手交する西牧大使と右小切手を受け取る
クーゴングエルワ＝アマディーラ首相とマチニカ WFP ナミビア代表代理

（左より）シロンゴ オハングウェナ州州議会最高責任者、ンダワニファ オハングウェナ州議会
運営委員長、西牧大使、クーゴングエルワ＝アマディーラ首相、マチニカ WFP ナミビア代表代理、
アンティノ クネネ州オウチヨ地区評議員



写真（上）：スピーチを行う西牧大使

写真（下）：スピーチを行うクーゴンゲルワ＝アマディーラ首相



（写真提供：首相府）